

「さあ、夏休み！何しますか？課題ですよ。課題…（笑）」

生徒指導通心
第13号

縁（えん）

妻ヶ丘中生徒指導部
令和4年7月22日発行



夏の暑さが…とりたいところですが、雨続きの一週間でした。時には、豪雨や雷も。皆さんの周辺は、大雨による被害はありませんでしたか？急な天気の変化には、これからも要注意ですね。

さて、今日で一学期が終了しました。4月から新しい学年や学級で過ごした約4ヶ月はどのような時間でしたか。あっという間の時間だった、長かった…などそれぞれが感じていることでしょう。また、今年度は、5月に体育大会が行われました。新しい学級や学年になったばかりでしたが、**お互いがお互いを「知る」絶好の機会**になったのではないのでしょうか。

さあ、いよいよ夏休みに突入します。明日からは、県中総体第3弾や吹奏楽コンクール第2弾が行われます。出場する生徒の皆さん、全力で頑張ってください。

応援しています！

この夏休みは、一学期にたまった疲れを癒やすことも必要でしょう。自分が時間をかけてやりたかった事にチャレンジするのもいいと思います。ただ、まずは「**安心・安全**」に生活することが一番ではないでしょうか。何はともあれ、「健康」が一番です。コロナに関しても、油断大敵です。色々な意味で、**もう一度「健康」を見直す**ことが大切ですね。34日間の休み。あなたはどのように使いますか？計画的に過ごし、有意義な夏休みになることを願っています。

★桃太郎は、なぜこの3匹を仲間にしたのか★



右にあるものは、朝刊に載っていたある企業の全面広告です。

これまでの生徒指導通信でも紹介をしました。あくまでも、某企業の見解（けん

かい）だと予想されますが、1回ではなく繰り返し繰り返し読んでみると…非常に意味深い言葉に思えてきませんか？

4月に会った仲間のことを思い出しながら、じっくり読んでみてください。

君たちの学級、学年、部活動…集団が「目標」を達成するためには、一人一人の力が必要であること。昨年の東京オリンピックで叫ばれていた「多様性と調和」というキーワードを忘れてはならないこと。そして、全員がかけがえのない大切な存在であるということ。

人として、そして集団の一員として、とても大切なことが詰まっていると思います。一学期が終わった今だからこそ、感じて下さい。そして、一学期を振り返る材料にしてください。

桃太郎がなぜ、犬、猿、キジという一見バラバラの三者を仲間にしたのか。

そこには、桃太郎の明確な戦略がありそうです。

おそらく桃太郎は、**チームに多様性を取り入れ、ある種のケミストリーを起こそう**としたのではないのでしょうか。

最初は合わないこともあったかもしれませんが、でも、心を開き、認め合うことができれば、個性の違いはお互いを高め合うきっかけになります。

違うから、視野が広がる。発見がある。成長できる。強くなれる。

これからの**多様性の時代**に、私たちが学ぶべきことが、そこにはあるような気がします。

最後に一言… <命を守る！守れ！>

今月に入り、全国各地で「大雨」のニュースが多いように感じます。そして、必ずと言っていいほど、その週末は「水の事故」のニュースが飛び込んできます。大雨の被害にあわれた方やボランティアの方々が懸命に作業をする姿、不明者の捜索を見守る家族の姿…。何とも言えません。

そのような中に、夏休みがやってきます。今年の夏も猛暑が予想されます。この状況だからこそ「**水の事故や交通事故**」には十分気を付けなければいけません。気のゆるみから、友達同士の軽い雰囲気から…ほんの一瞬の油断やスキが取り返しのつかない事故へとつながります。一つしかない大切な命。しっかりと守ってください。34日間の長い休み。有意義で実りある休みにしてくださいね。